

養豚農家のみなさんへ ～ステージ採血をしませんか～

葉桜に変わり、新緑の季節となりました。

人にとっては良い季節ですが、温度感作に敏感な豚にとって、この寒暖差が大きい季節は疾病が起きやすい時期です。そして、この時期はワクチン等衛生対策を見直す時期でもあります。

養豚農家の方はご存じと思いますが、各種疾病の感染時期を把握するために、ステージ採血（哺乳豚、30日齢、60日齢、90日齢、120日齢、150日齢、候補豚、母豚の採血）を実施し、各種疾病の感染抗体および抗原（ウイルスまたは細菌）検索を確認することが重要です。

特に、免疫不全を起こし、各種疾病の症状を悪化させるウイルス疾病の状態を把握することは重要です。

PRRSについて母豚に抗体があり、かつ、ウイルス血症をおこしていない状況を確認すること、そして、その遺伝子型が、従来から農場に常在している型なのか、外部から侵入してきた新しい型なのか確認しておくことも重要です。

サーコウイルス感染症においてもPRRSと同様、母豚がウイルス血症であった場合、垂直感染により甚大な被害をうける可能性があります。

ウイルス感染症のみならず各種疾病の感染時期の把握は、ワクチンの接種適期につながり、ワクチン代等が効果的に使われます。

言うまでもなく、疾病対策には、農場内外のバイオセキュリティの徹底が重要です。加えて、ステージ採血を希望される方は、当家畜保健衛生所までご相談ください。

